



2025年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月13日

上場会社名 丸善CHIホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3159 URL <https://www.maruzen-chi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五味 英隆
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理・財務部長 (氏名) 吉留 政博 TEL 03(6735) 0785
四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年1月期第1四半期の連結業績（2024年2月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|------|-------|------|----------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2025年1月期第1四半期 | 46,417 | △0.4 | 2,093 | △6.4 | 2,101 | △6.2 | 1,484 | 2.7 |
| 2024年1月期第1四半期 | 46,605 | 1.3 | 2,236 | 6.1 | 2,240 | 7.8 | 1,445 | 1.2 |

(注) 包括利益 2025年1月期第1四半期 2,069百万円 (33.3%) 2024年1月期第1四半期 1,553百万円 (14.0%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年1月期第1四半期 | 16.04 | — |
| 2024年1月期第1四半期 | 15.62 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2025年1月期第1四半期 | 135,067 | 49,651 | 36.2 |
| 2024年1月期 | 128,896 | 47,766 | 36.5 |

(参考) 自己資本 2025年1月期第1四半期 48,890百万円 2024年1月期 47,024百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年1月期 | — | 0.00 | — | 2.00 | 2.00 |
| 2025年1月期 | — | — | — | — | — |
| 2025年1月期（予想） | — | 0.00 | — | 3.00 | 3.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年1月期の連結業績予想（2024年2月1日～2025年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 164,500 | 1.0 | 3,400 | △6.0 | 3,350 | △9.0 | 3,900 | 77.7 | 42.14 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2025年1月期1Q | 92,554,085株 | 2024年1月期 | 92,554,085株 |
| ② 期末自己株式数 | 2025年1月期1Q | 8,812株 | 2024年1月期 | 8,526株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2025年1月期1Q | 92,545,390株 | 2024年1月期1Q | 92,546,174株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 4 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年2月1日~2024年4月30日)におけるわが国経済は、コロナ禍からの経済活動の正常化が進む中、インバウンド需要の増加などにより雇用・所得環境は緩やかな回復の動きが見られるものの、不安定な海外情勢や世界的な金融引き締めなどによる円安の進行、原材料や燃料価格を含む物価の高騰、実質賃金の伸び悩みなど、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは中期経営計画を策定し、「これまで培ってきたグループ資産の活用促進」「市場の環境変化に対応した新しい事業の開発による成長領域の創出」「収益構造の転換(既存事業の安定化と成長事業への投資による、事業ポートフォリオの転換)」を基本方針として、知の生成と流通に持続的に貢献するための成長力と資本効率の向上に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、店舗・ネット販売事業及び図書館サポート事業は堅調に推移しましたが、文教市場販売事業においての教科書などの書籍販売減少の影響により、売上高は464億17百万円(前年同期比0.4%減)と減収となりました。利益面は、営業利益20億93百万円(前年同期比6.4%減)、経常利益21億1百万円(前年同期比6.2%減)と減益となりましたが、特別利益の計上及び税金費用の減少により親会社株主に帰属する四半期純利益は14億84百万円(前年同期比2.7%増)と増益となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

[文教市場販売事業]

当事業は以下の事業を行っております。

1. 図書館(公共図書館・学校図書館・大学図書館)に対する図書館用書籍の販売、汎用書誌データベース「TRC MARC」の作成・販売及び図書装備(バーコードラベルやICタグ等の貼付等)や選書・検索ツール等の提供
2. 大学などの教育研究機関や研究者に対する学術研究及び教育に関する輸入洋書を含む出版物(書籍・雑誌・電子ジャーナル、電子情報データベースほか)や英文校正・翻訳サービスをはじめとする研究者支援ソリューションの提供
3. 教育・研究施設、図書館などの設計・施工と大学経営コンサルティングをはじめとする各種ソリューションの提供
4. 大学内売店の運営や学生に対する教科書・テキストの販売等

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、教育・研究施設、図書館などの設計・施工は、前年に比べ増加したものの、教科書などの書籍販売が減少した影響から、売上高は161億33百万円(前年同期比4.6%減)、営業利益は17億87百万円(前年同期比8.8%減)と減収減益となりました。

[店舗・ネット販売事業]

当事業は、主に全国都市部を中心とした店舗網において和書・洋書などの書籍をメインに、文具・雑貨・洋品まで多岐にわたる商品の販売を行っております。

店舗の状況といたしましては、2024年3月にフランチャイズ加盟している株式会社駿河屋BASEが展開するホビーショップと書店のコラボショップ「駿河屋 梅田茶屋町店」「駿河屋 天文館店」を開店、また2月に「戸田書店 富士宮店」を閉店した結果、2024年4月末時点の店舗数は111店舗となっております。(うち1店舗は海外店(台湾)、18店舗は「丸善(MARUZEN)」「ジュンク堂書店」の店舗名ではありません。)

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、和書の売上が堅調であったことに加え、「駿河屋」を2店舗、「絵本の世界を楽しむことのできる空間」をコンセプトとした「EHONS」を2ヶ所(池袋・広島)、2025大阪・関西万博オフィシャルストアを4ヶ所(大阪梅田・京都・福岡・札幌)それぞれオープンするなど新形態の店舗展開に取り組んだ結果、売上高は173億30百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益は3億26百万円(前年同期比47.8%増)と増収増益となりました。

[図書館サポート事業]

当事業は、図書館の業務効率化・利用者へのサービス向上の観点から、カウンター業務・目録作成・蔵書点検などの業務の請負、地方自治法における指定管理者制度による図書館運営業務、PFI(Private Finance Initiative)による図書館運営業務及び人材派遣を行っております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、図書館受託館数は期初1,806館から18館増加し、2024年4月末時点では1,824館(公共図書館621館、大学図書館240館、学校図書館他963館)となり堅調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は91億66百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益は7億円(前年同期比3.7%増)と

増収増益となりました。

[出版事業]

当事業は、『理科年表』をはじめとする理工系分野を中心とした専門書・事典・便覧・大学テキストに加え、絵本・童話などの児童書、図書館向け書籍の刊行を行っております。また医療・看護・芸術・経営など多岐にわたる分野のDVDについても発売を行っております。

当第1四半期連結累計期間につきましては、専門分野として『天体力学講義』『生理学用語ハンドブック』『第六版 大学講義 技術者の倫理 入門』『令和6年3月 鉄道構造物等設計標準・同解説(鋼・合成構造物)』『47都道府県・文学の偉人百科』、児童書として『ネコになりたかったクモのルイージ』『おねえちゃんって、もうさいこう!』『すきなあの人』『ひよこ いらないないばあ!』など、合計新刊49点(前年55点)を刊行いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、新刊刊行数の減少などの影響により売上高は9億79百万円(前年同期比10.5%減)と減収となり、利益面では52百万円の営業損失(前年同期39百万円の営業利益)となりました。

[その他]

当事業は、書店やその他小売店舗を中心に企画・設計デザインから建設工事・内装工事・店舗什器・看板・ディスプレイなどのトータルプランニング(店舗内装業)に関わる事業、図書館用図書の入出荷業務、Apple製品やパソコンの修理・アップグレード設定等の事業(株式会社図書館流通センターの子会社であるグローバルソリューションサービス株式会社による)、総合保育サービス(株式会社図書館流通センターの子会社である株式会社明日香による)、税務・会計・M&A領域において電子化された専門書籍・雑誌を横断的に検索・閲覧できるサービス(丸善リサーチ)を行っております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、総合保育サービス事業が順調に推移したことで、売上高は28億7百万円(前年同期比1.2%増)、営業利益は1億30百万円(前年同期比4.5%増)と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて59億59百万円増加し、990億58百万円となりました。これは、その他は25億円減少しましたが、現金及び預金が28億23百万円、受取手形及び売掛金は40億28百万円、商品及び製品が17億98百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2億11百万円増加し、360億9百万円となりました。これは、有形固定資産が1億20百万円、無形固定資産が1億60百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて61億71百万円増加し、1,350億67百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて44億63百万円増加し、610億25百万円となりました。これは、短期借入金は44億50百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が80億33百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億76百万円減少し、243億90百万円となりました。これは、その他が1億97百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて42億86百万円増加し、854億16百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて18億84百万円増加し、496億51百万円となりました。これは、利益剰余金が12億99百万円、その他有価証券評価差額金が6億1百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想について

2025年1月期の業績見通しにつきましては、2024年3月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

②配当予想について

当社グループは株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識し、新規事業開発をはじめとする成長投資を行いながら、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

2025年1月期期末配当につきましては、2024年3月14日に公表いたしましたとおり、1株当たり3円の配当を実施する予定としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 26,130 | 28,953 |
| 受取手形及び売掛金 | 15,780 | 19,808 |
| 商品及び製品 | 36,179 | 37,977 |
| 仕掛品 | 503 | 456 |
| 原材料及び貯蔵品 | 735 | 739 |
| 前渡金 | 2,926 | 2,765 |
| その他 | 10,887 | 8,387 |
| 貸倒引当金 | △44 | △29 |
| 流動資産合計 | 93,098 | 99,058 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 20,973 | 21,093 |
| 無形固定資産 | 1,207 | 1,367 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,249 | 5,093 |
| 長期貸付金 | 1,375 | 558 |
| 敷金及び保証金 | 7,255 | 7,268 |
| その他 | 924 | 810 |
| 貸倒引当金 | △188 | △184 |
| 投資その他の資産合計 | 13,616 | 13,547 |
| 固定資産合計 | 35,797 | 36,009 |
| 資産合計 | 128,896 | 135,067 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,109 | 25,143 |
| 短期借入金 | 21,570 | 17,120 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,282 | 2,312 |
| リース債務 | 464 | 475 |
| 前受金 | 5,228 | 4,960 |
| 未払法人税等 | 876 | 877 |
| 賞与引当金 | 256 | 466 |
| その他 | 8,772 | 9,669 |
| 流動負債合計 | 56,562 | 61,025 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 14,502 | 14,536 |
| リース債務 | 758 | 791 |
| 役員退職慰労引当金 | 62 | 64 |
| 退職給付に係る負債 | 4,922 | 4,877 |
| 資産除去債務 | 2,876 | 2,874 |
| その他 | 1,443 | 1,246 |
| 固定負債合計 | 24,567 | 24,390 |
| 負債合計 | 81,129 | 85,416 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2024年1月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2024年4月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,000 | 3,000 |
| 資本剰余金 | 14,487 | 14,487 |
| 利益剰余金 | 29,084 | 30,383 |
| 自己株式 | △2 | △3 |
| 株主資本合計 | 46,569 | 47,868 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 349 | 950 |
| 繰延ヘッジ損益 | 23 | 2 |
| 為替換算調整勘定 | △49 | △54 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 131 | 124 |
| その他の包括利益累計額合計 | 455 | 1,022 |
| 非支配株主持分 | 742 | 761 |
| 純資産合計 | 47,766 | 49,651 |
| 負債純資産合計 | 128,896 | 135,067 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 46,605 | 46,417 |
| 売上原価 | 35,087 | 34,888 |
| 売上総利益 | 11,518 | 11,528 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,281 | 9,434 |
| 営業利益 | 2,236 | 2,093 |
| 営業外収益 | | |
| 不動産賃貸料 | 59 | 58 |
| その他 | 94 | 61 |
| 営業外収益合計 | 153 | 119 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 54 | 60 |
| 不動産賃貸費用 | 31 | 31 |
| 支払手数料 | 34 | 12 |
| その他 | 29 | 6 |
| 営業外費用合計 | 150 | 111 |
| 経常利益 | 2,240 | 2,101 |
| 特別利益 | | |
| 抱合せ株式消滅差益 | — | 21 |
| 受取補償金 | — | 74 |
| 固定資産売却益 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 96 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 0 | 0 |
| 減損損失 | 0 | — |
| 抱合せ株式消滅差損 | 18 | — |
| 早期割増退職金 | 10 | 1 |
| ゴルフ会員権売却損 | — | 2 |
| 特別損失合計 | 30 | 3 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,209 | 2,194 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 812 | 817 |
| 法人税等調整額 | △51 | △125 |
| 法人税等合計 | 761 | 691 |
| 四半期純利益 | 1,448 | 1,502 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 3 | 18 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 1,445 | 1,484 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年4月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2024年2月1日 至 2024年4月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 1,448 | 1,502 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 107 | 601 |
| 繰延ヘッジ損益 | 7 | △21 |
| 為替換算調整勘定 | △2 | △5 |
| 退職給付に係る調整額 | △7 | △7 |
| その他の包括利益合計 | 104 | 567 |
| 四半期包括利益 | 1,553 | 2,069 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,549 | 2,051 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 3 | 18 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

1. 2024年2月29日開催の取締役会において、当社子会社である雄松堂ビルディング株式会社における固定資産の譲渡について決議、2024年3月6日に売買契約を締結いたしました。

(1) 譲渡の理由

グループ資産の効率化と財務体質の強化を図るため、以下の資産を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

| | | | |
|---|---|-------|---|
| 名 | 称 | 雄松堂ビル | |
| 所 | 在 | 地 | 東京都新宿区四谷坂町10番10号 |
| 概 | 要 | | 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根8階建 敷地面積：429.74㎡ (129.99坪) 延床面積：2,704.03㎡ (817.97坪) |
| 譲 | 渡 | 益 | 2,140百万円 |

譲渡価額、帳簿価額につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、入札による市場価額を反映した適切な価額での譲渡であると考えております。

なお、譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係る諸経費見込額を控除した概算額を記載しております。

(3) 相手先の概要

譲渡先につきましては、先方の意向によりその開示を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、資本関係、人的関係及び取引関係はなく、関連当事者にも該当いたしません。

(4) 譲渡日程

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|--------------|
| 取 | 締 | 役 | 会 | 決 | 議 | 日 | 2024年2月29日 |
| 売 | 買 | 契 | 約 | 締 | 結 | 日 | 2024年3月6日 |
| 物 | 件 | 引 | 渡 | 日 | | | 2024年8月中(予定) |

2. 当社子会社である株式会社丸善ジュンク堂書店は2024年3月25日、同社が所有する固定資産の譲渡契約を締結いたしました。

(1) 譲渡の理由

グループ資産の効率化と財務体質の強化を図るため、以下の資産を譲渡することといたしました。

(2) 譲渡資産の内容

| | | | |
|---|---|-------|---|
| 名 | 称 | 三栄町ビル | |
| 所 | 在 | 地 | 東京都新宿区四谷三栄町11番24号 |
| 概 | 要 | | 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根5階建 敷地面積：275.79㎡ (83.4坪) 延床面積：874.11㎡ (262.41坪) |
| 譲 | 渡 | 益 | 400百万円 |

譲渡価額、帳簿価額につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきますが、入札による市場価額を反映した適切な価額での譲渡であると考えております。

なお、譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係る諸経費見込額を控除した概算額を記載しております。

(3)相手先の概要

譲渡先につきましては、先方の意向によりその開示を控えさせていただきます。なお、譲渡先と当社との間には、資本関係、人的関係及び取引関係はなく、関連当事者にも該当いたしません。

(4)譲渡日程

| | |
|---------|----------------|
| 取締役会決議日 | 2024年3月19日 |
| 売買契約締結日 | 2024年3月25日 |
| 物件引渡日 | 2024年8月29日(予定) |